



第九たいむず

Best Wurm

No.17 2015.9.24 通刊1159号 担当 Kei

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX: 027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)



★★シルバーウィークも終わり、金木犀の香りも薄くなり、いよいよ紅葉の季節が始まりますね。第8回ヨーロッパ公演もひと月後に迫り、その後には第42回演奏会も待っています。徐々に気分を盛り上げて、体調管理をしっかりとしましょう！また、本日のパリッシュさんの取材、11月号掲載を楽しみにしていきましょう！★★

◆第42回演奏会指揮者・ソリスト紹介(2) ソプラノ: 浜田理恵さん



東京芸術大学卒業および同大学院修士課程修了(中村浩子氏に師事)後、パリに留学、イザベル・ガルシザンズ氏に声楽を、イレーヌ・アイトフ氏にフランス歌曲を学ぶ。

1991年シャトレ劇場にてデュカ「アリアーヌと青ひげ」でオペラデビュー。

1992年、第19回パリ国際声楽コンクールオペラ部門第一位。国立パリバステューユオペラでオネゲル「火刑台上のジャンヌダルク」をチョン・ミュンフンの指揮の下で歌い絶賛される。以後、フランスを中心に数多くのオペラに出演。また、ブーレーズ率いるアンサンブル・アンテルコンタンポランとザルツブルク音楽祭を含むヨーロッパツアーを行う。

日本では、新国立劇場オペラ、びわ湖ホール・プロデュースオペラにしばしば出演、兵庫県立芸術文化センター「蝶々夫人」(指揮 佐渡 裕)にも招かれた。

オーケストラとの共演も多く、NHK交響楽団と「火刑台上のジャンヌダルク」(指揮 シャルル・デュトワ)などがある。

1997年 出光音楽賞受賞。現在、お茶の水女子大学非常勤講師、フランス在住。

◆チケットについて

券種は昨年と同じく、S:5000円、A:4500円、B:4000円、C (自由席):3000円です。

先週、先行予約の申し込み受付を終了しました。お申し込みのない方にも出演者1人あたりA、B、C席をとり混ぜて8枚配布します。お渡しは10月8日(木)です。

チケットの売り上げにより、演奏会にかかる費用を賄います。沢山のお客様に来ていただけるように最低2枚以上のご協力をお願いします。(2枚売れたらそれでいいということではありません)チケット代は売れたらその都度受付で精算してください。よろしくお願い致します。

なお、今回は初めて「**チケットぴあ**」を採用しました。ホームページに当団のチケット購入ページが設定されています。参考までにURLを記載します。

(<http://ticket.pia.jp/pia/ticketInformation.do?eventCd=1543783&rlsCd=001&lotRlsCd=>)

◆第42回 第九演奏会のチラシ、ポスターが出来上がりました！

第42回第九演奏会のチラシ、ポスターが出来上がりました。

本日より、皆様にもお渡しできるように致しますので、ポスターを貼ったり、チラシを友人知人に配るなどコンサートの宣伝をしていただき、第九の輪を広げていきましょう。

（貼る場所は必ず許可を得て貼り、演奏会終了後は貼ったままにせず、剥がすのも忘れずに行ってください）

皆さんで協力して宣伝していきましょう！



◆合宿参加申し込みを受け付け終了

先週、合宿の受付を終了しました。最後の集中練習、頑張りましょう！ 🎵

◆今後の予定

10月 4日(日) ドイツ公演 結団式 16:00～ (メトロポリタン高崎)

10月17日(土) 18日(日) 軽井沢レッスン(武蔵野音大 軽井沢研修センター)

11月 6日(金) ドイツ・トリアー公演

12月 5日(土) ドイツ公演 解団式 18:00～ (メトロポリタン高崎)

12月19日(土) 第42回 第九演奏会(群馬音楽センター)

◆「国技館5000人の第九」(すみだの第九)申し込み受け付け中！

例年有志で参加している《すみだの第九》(2016年2月28日(日)開催)例年より早いですが、少しでも良い席を確保するために申し込みを受け付けています。

締め切りは本日まで。所定の申込用紙に参加料7500円(団体扱い)を添えて、受付(深町さん)までお申込みください。

◆イベント情報

★同声会コンサート2015 10月9日(金) 18:30開演 前橋市民文化会館小ホール

東京芸術大学音楽学部同声会群馬支部のコンサートです。I部ピアノ、箏の器楽演奏、II部「ロマン派の諸相」と題し、声楽です。詳しくはチラシを参照ください。詳細問い合わせ、チケット等は、住谷先生まで。

◆新人さんより自己紹介

今回はお休みします。原稿をお願いした皆さん投稿をお願い致します。

◆「クレオパトラとエジプトの王妃展」に行ってきました (ソプラノ 都丸)

シルバーウィークを利用して、上野の東京国立博物館で開催していた「クレオパトラとエジプトの王妃展」に行ってきました。「絶世の美女」のイメージの強いクレオパトラですが、実は彼女の魅力は7か国語を操るといふ、美貌よりもその知性にあったという説があり、新たな発見をしました。7か国語とは驚きですね！